

## 4層分離による業務の効率化（愛媛県松野町） ～新庁舎建設を契機としたネットワーク構築及びICT利活用～

### 取組概要

新庁舎建設を契機として、ネットワーク仮想化技術による端末の集約及び庁舎等無線環境の構築、テレワーク・ペーパーレス会議等に向けた環境整備等、ハード・ソフトの両面にわたり働きやすい環境整備を行うことで、職員の負担軽減と魅力ある職場づくりに努めるとともに、各種町民サービスの向上を図るものである。

人口 3,747 人 (R4.1.1現在)

担当 総務課



執務室の様子（新庁舎）

### 取組の効果

- ・ノートPCとモニター配布による業務の効率化(デュアル構成)
- ・ネットワーク仮想化による端末・プリンター・複合機の集約
- ・無線環境構築によるペーパーレス会議の推進
- ・職員端末からWeb会議が可能
- ・テレワーク環境構築により、庁舎外からシステム利用が可能
- ・ICカード(職員証)を活用した利用方法の多様化

### 創意・工夫した点

テレワーク環境化での業務を想定した際、庁舎外でも役場の電話を発着信する仕組みづくりが必要であると考え、クラウドPBXによるIP電話化を実施し、ソフトフォンへの運用に移行した。

### 他団体へのアドバイス

ネットワークを仮想化することで、端末台数の削減が可能となり、机上スペースの確保が望めます。また、ネットワークの系統変更についても、ポート単位で容易に可能となります。